

2024年10月2日  
株式会社SVPジャパン

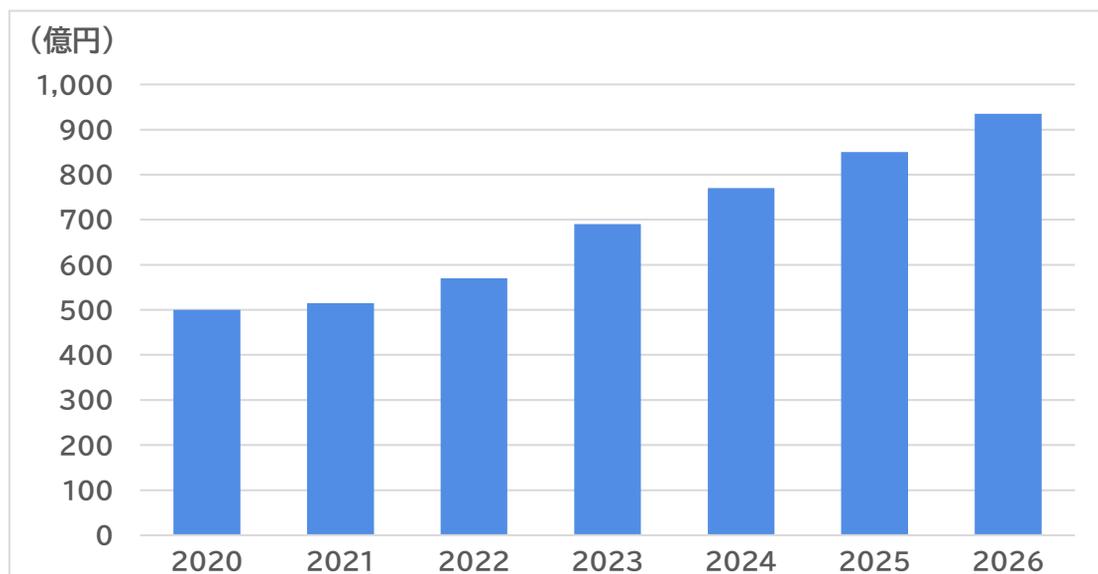
## SVP注目市場分析 「カーシェアリング」を公開

～都市や観光地が抱える交通課題を解決するためのサービス～



会員制マーケットリサーチサービスを提供している、株式会社SVPジャパン（本社：東京都中央区、代表取締役社長：橋本 雅、以下「SVPジャパン」）は、本日、SVP注目市場分析レポート「カーシェアリング-国内市場の現状と将来展望-」を、会員企業向けに公開いたしました。

### ■カーシェアリングの国内市場



国内のカーシェアリング市場は、年々拡大を続けており、特に都市部を中心に急速に成長している。2023年には市場規模が690億円に達し、前年比約20%の成長を記録している。ガソリン代や駐車場の賃料上昇、若者のクルマ離れや環境意識の高まりもあり、カーシェアリングの普及はこれからも拡大が続くと見込まれる。また、法人需要の開拓は市場拡大の要因になるとも考えられ、今後一層、期待が高まる。

一方で、円安や物価上昇の影響を受け、全体的に値上げの傾向がみられ、市場拡大の阻害要因になる可能性もあるとされている。しかしながら、年間10%増程度の成長が続き、2026年には900億円を上回ると予測する。

## ■カーシェアリングの市場概況

2000年代前半からサービスの提供が開始された「カーシェアリング」は、1台の自動車を会員制で、複数の利用者が共同で利用するサービスである。共有する自動車は駅周辺などの駐車場（ステーション）に配備されており、レンタカーのように営業所に出向くことなく利用できる。また、スマートフォンによる手続きで、1時間以内の短時間でも利用できる手軽さもあり、徐々に市場が拡大してきた。

カーシェアリングは利用者にとって、自動車の購入費用をはじめ、駐車場、税金、保険などの費用を負担することなく、使いたいときだけ、手頃な料金で自動車を使えるメリットもある。こうしたメリットから、都市部を中心に、買い物や家族の送迎など日常的な目的で利用するニーズが増加してきた。

マーケットにおいては、パーク24が圧倒的に高いシェアを占めている。



## ■本レポートの構成

- I. 市場の定義
- II. 市場動向
- III. 市場規模・予測
- IV. マーケットシェア
- V. 参入企業の動向
- VI. 業界構造



←レポート全編を見る クリック

※本サービスのご利用は、SVP会員様限定でございます。

## ■購読について/資料ダウンロード・お問い合わせ

本サービスのご利用は、SVP会員様限定でございます。

購読をご希望の場合、当社SVP会員になっていただきますと、定期的に配信する市場調査レポートを全てご購入いただけます。なお、SVP会員は、ビジネス調査に関する、クイックリサーチとプロジェクトリサーチもご利用いただけます。

資料請求



お問い合わせ



## ■ 次回のテーマ

11月のテーマは「ADAS（先進運転支援システム）」と「EV/PHEV充電器」を予定しています。

～SVP注目市場分析レポート更新スケジュール…毎月第1・第3水曜日の発刊を予定～

### [会社概要]

社名 : 株式会社SVPジャパン  
代表取締役 : 橋本 雅  
所在地 : 東京都中央区日本橋蛸殻町1-38-9 宮前ビル2F  
設立年月日 : 1974年7月1日  
事業内容 : 会員制のビジネス情報提供サービス  
URL : <https://www.svpjapan.com/>

### [本プレスリリースに関するお問い合わせ先]

株式会社SVPジャパン DX推進部 デジタルマーケティング課  
[info@svpjapan.com](mailto:info@svpjapan.com)